取扱説明書　NS-30VSDR

録画機能付ドームカメラ

※SDカードは別売です。

Ver.1502

1.目次

1. 目次 ---------- P1

2. 安全上の注意 ---------- P2

同梱品/接続案内 ---------- P3

3. メニュー設定/各部操作案内 ---------- P4

3.1 レンズ ---------- P5

3.2 AE設定 ---------- P5

3.3 ホワイトバランス ---------- P6

3.4 逆光補正 ---------- P6

3.5 デイ&ナイト設定 ---------- P7

3.6 欠陥画素補正 ---------- P8

3.7 機能設定 ---------- P8

3.8 設定終了 ---------- P9

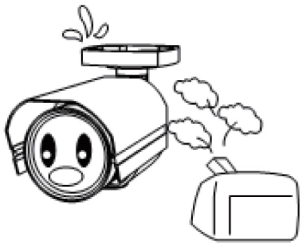
4 保証書 ---------- P10

2.安全上のご注意

極端な条件下では、カメラを
使用しないでください。

カメラの使用環境温度を
超えないで使用してください。
高温になる場合は換気を
行って下さい。

高湿度、水中などの環境下では
カメラを使用しないでください。

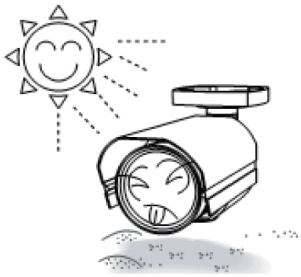


湿度の高い場所での使用は避け、
換気を行ってください。

カメラのレンズを手で触らないで
下さい。

カメラのレンズに指紋や汚れが
付き、曇りの原因となります。

カメラのレンズを直射日光に
長時間さらさないでください。



カメラのレンズや素子などの
精密機器に、紫外線や強力な光が
当り続けると故障の原因となります。

カメラを落としたり、強い衝撃
を与えないでください。

内部機器などが破損し、
故障の原因となります。

カメラを放射線、X線などに
さらさないでください。

撮像素子等の電子部品の
故障の原因となります。

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト､カバー等を取り外さないでください｡火傷､感電等が発生する危険性があります。
また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り
購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。
コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

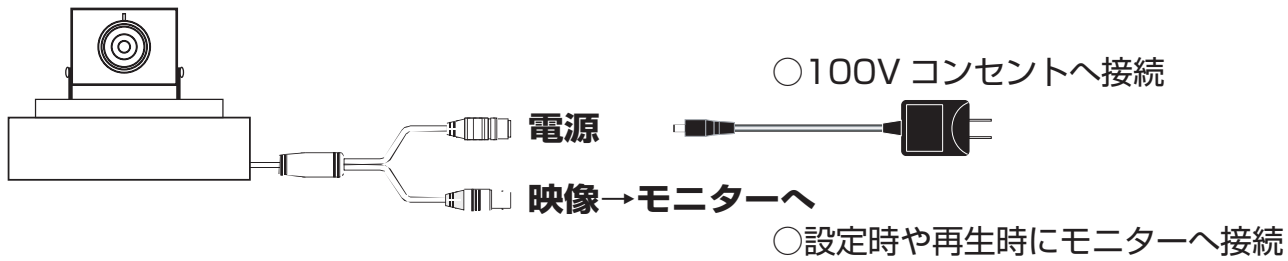
■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。
カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

同梱品

・機器本体　　・説明書（OSD 設定用、録画設定用、簡易案内）
・DC12V/1A 電源アダプター
・設定用リモコン　　・CD（録画再生用ソフト　MicroD Player）

接続 ※機器の設定時には必ず TV モニターをご用意ください。設定、画角確認、再生確認は
TV モニターが必要です。



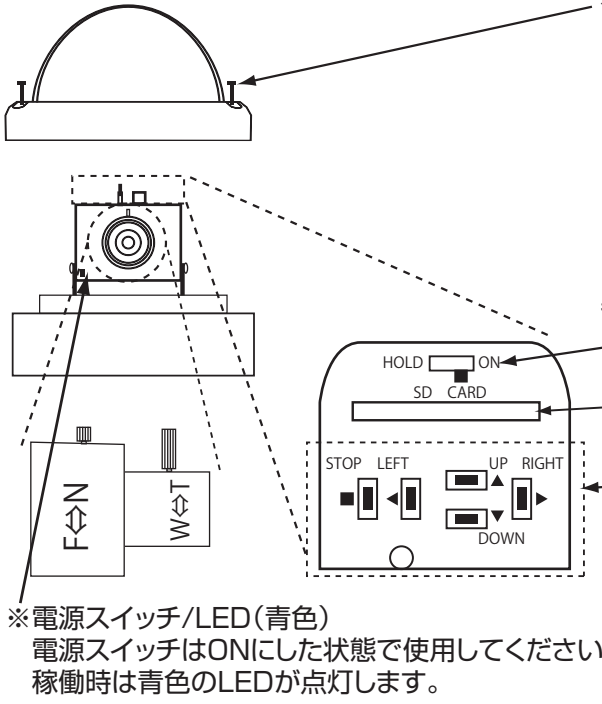
※映像端子接続例

BNC-RCA(別売）＋ピンコード（別売)→TV モニター

3.メニュー設定

■メニューはドーム内部のカメラのOSDボタンで調整します。カバーを外し、構成図(図･1)を確認してください。

図･1　胴部分構成



カバー固定ビス‥ 付属の六角レンチで4箇所固定します。
設定時は緩めてカバーを外します。

レンズ‥‥‥‥‥ ピント、フォーカスを調整します。
レンズ側面のつまみをマイナスドライバーなどで緩め、レンズを回して調整します。
･F⇔N:フォーカスを調整します。
･W⇔T:広角ズームを調整します。

背面パネル‥‥‥ HOLD-ON:リモコンの操作を「ON/OFF」設定します。

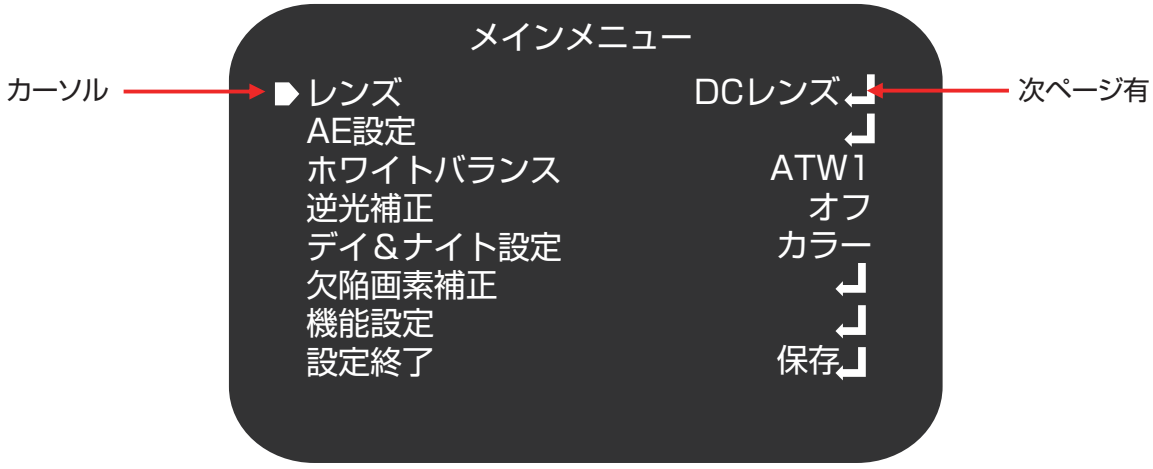
SD CARD:SDカードを挿入します。本体イラストの向きに合わせて入れてください。

設定ボタン:メニュー操作時に使用します。
･STOP:選択を決定します。
･LEFT:選択変更や、設定数値を下げます。
･UP:カーソルを上へ移動します。
･DOWN:カーソルを下へ移動します。
･RIGHT:選択変更や、設定数値を上げます。
･録画LED:録画実行時に点灯します。

※電源スイッチ/LED(青色)
電源スイッチはONにした状態で使用してください。
稼働時は青色のLEDが点灯します。

設定手順

1.[決定ボタン]押してください。
設定用のメニューが画面上に表示されます。



※「⌟」のアイコン表示がある項目は、[決定ボタン]で詳細設定画面や、次ページへ移動します。

2.[▲▼ボタン]※以下[上下ボタン]でカーソルを操作し、希望のメニュー項目まで移動させます。

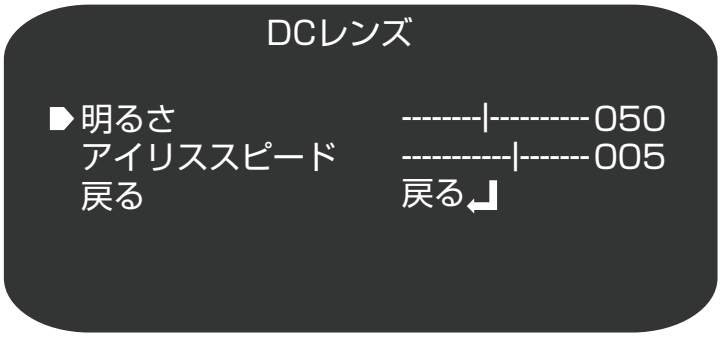
3. 数値や「ON/OFF」などの設定項目の変更は[◀▶ボタン]※以下[左右ボタン]を使用します。
次ページがある場合には[決定ボタン]で移動します。

4.設定操作が完了したら、次ページや詳細設定画面では「戻る」を選択して「メインメニュー」画面へ戻ります。
次に、「メインメニュー」画面下部の「設定終了」を選択し、「保存」で設定内容を保存させてから閉じます。

5.設定を初期化する際は「保存」を選択して「左右ボタン」で「リセット」を選択し、決定します。

3.1　レンズ

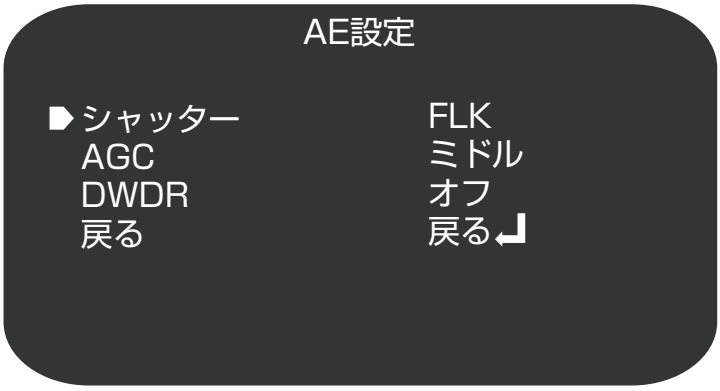
■ここではカメラ映像の明るさやシャッタースピードを設定します。「DCレンズ」でご使用ください。



3.1.1 明るさ----------映像の明るさを設定します。「0～50(標準)～255」の間で選択できます。
3.1.2 アイリススピード--絞り速度を設定します。「0～5(標準)～15」の間で選択できます。

3.2　AE設定

■ここではシャッター速度、ゲインコントロール、DWDR(逆光時の補正)について設定します。



3.2.1 シャッター ------- シャッタースピードを設定します。
・FLK:フリッカ現象を軽減します。蛍光灯の明滅が起こる場合(50Hz地域)での使用時にはこの項目を選択してください。
・オート:シャッター速度を自動調整します。明るさの変化がある場所での使用時に選択します。
・1/60～
1/100000:シャッター速度を固定します。数値が小さいほど暗い映像になります。

3.2.2 AGC ---------- ゲインを調整します。明るさに影響しますので、設置環境に合わせて設定します。
「ロー(暗い)/ミドル(初期値)/ハイ(明るい)」から選択できます。

3.2.3 DWDR ---------- 逆光時の明暗の部分を補正して表示し、見やすくします。
「オン」に選択し、次画面では補正レベルを調整します。
補正レベルは「0(補正弱)～32(初期値)～63(補正強)」の間で設定できます。

3.3　ホワイトバランス

■ここでは映像の色味や白色の表示（ホワイトバランス）の設定を行います。

3.3.1 ATW1,2 ---------- 設置環境に応じてホワイトバランスを自動追尾調整します。最適な方を選択してください。
3.3.2 AWC⇒SET ------- 設定時の映像（色味）を基準として設定します。この項目に選択して、[決定ボタン]を押します。その時点の映像が基準となりますので、環境が変化する場合はATWを選択してください。
3.3.3 ANTI.CRL--------- 使用しません。
3.3.4 マニュアル --------- ホワイトバランスを手動で設定します。特殊な照明下の使用時に選択してください。
・色温度:「マニュアル/室内/室外」から選択します。
室内/室外の設定の場合は、微調整はできなくなります。
マニュアル設定時のみ赤みと青みが設定できます。
・Bゲイン/Rゲイン:B=青み、R=赤みの数値を設定します。
それぞれ「0～初期値（B:58）（R:24）～255」の間で設定できます。

3.4　逆光補正

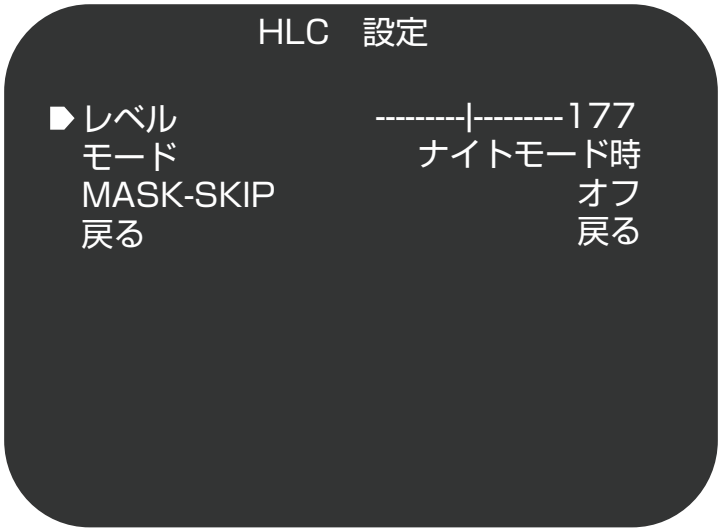
■ここでは逆光補正機能について設定します。逆光時に暗くなる部分を明るく表示できるよう補正します。

3.4.1 オフ --------- 逆光補正機能をOFFにします。不要な場合はオフを選択します。
3.4.2 BLC--------- 逆光補正機能をONにします。[決定ボタン]で、次ページのレベル調整画面へ移動します。

・エリア選択:補正を行う際の光源の位置を設定します。初期値では2種類設定されていますので、「エリア1/2」どちらかを選択します。
・エリア表示:補正エリア枠の表示を「オン/オフ」選択します。枠は設定中にのみ表示されます。
・ゲイン:補正の強さを「0～128（初期値）～255」の間で設定します。
・高さ:エリアサイズの上下幅を設定します。「0（上）～15（下）」にサイズが変化します。
・幅:エリアサイズの左右幅を設定します。「0（左）～15（右）」にサイズが変化します
・左/右:エリアの位置を移動させます。「0（左）～15（右）」へ移動させます。
・上/下:エリアの位置を移動させます。「0（上）～15（下）」へ移動させます。
※数値は、指定場所によって上限が変化します。
例:高さは、エリアが画面下方にある場合は、画面縁に到達した時点で15未満でも数値は大きくできません。

操作手順
○エリアを1または2に選択します。「エリア表示」はオンのまま操作します。
○エリアを光源の位置に移動させるため、「左/右、上/下」の数値を操作します。
○光源の大きさに応じて、「高さ、幅」の数値を操作します。
○最後に「エリア表示」をオフにして、「ゲイン」数値で補正の強さを設定します。

3.4.3 HLC--------- HLC機能をONにします。[決定ボタン]で、補正エリアとレベル調整画面へ移動します。
光源の強い部分に黒いマスクをかけて見やすく補正します。



・レベル:補正の強さを調整します。「0(マスク多い)～177(初期値)～255(マスク無し)」の間で設定します。
・モード:補正が有効となる時間帯を設定します。「常時/ナイトモード時(暗い～夜間時)」から選択します。
・MASK SKIP:「オン」を選択すると、マスクの非表示エリアを設定できます。
決定ボタンで次画面へ移動し、マスクのサイズを設定します。
※設定の手順は、P6のエリア設定を参照してください。

3.5　デイ&ナイト設定

■ここではデイ／ナイト機能の切換などについて設定します。

3.5.1 カラー------ 常にカラー撮影を行います。
3.5.2 B/W------- 常に白黒撮影を行います。次画面は使用しません。
3.5.3 自動切換 --- [SETUPボタン]で次画面へ移動します。モード切替の遷移時間と、切替レベルを設定できます。
・D➡N切替レベル:デイモードからナイトモードへ切り替わるタイミングの光の量を設定します。
「128(明るい)～192(初期値)～255(暗い)」の間で設定します。
・D➡N遅延時間:デイモードからナイトモードへ切り替わるまでの時間を設定します。
「1秒～3秒(初期値)～30秒」の間で設定します。
・N➡D切替レベル:ナイトモードからデイモードへ切り替わるタイミングの光の量を設定します。
「0(明るい)～32(初期値)～127(暗い)」の間で設定します。
・N➡D遅延時間:ナイトモードからデイモードへ切り替わるまでの時間を設定します。
「1秒～3秒(初期値)～30秒」の間で設定します。

※切替レベルはD➡NとN➡Dの設定数値により上限下限の数値が変動します。

3.5.4 外部制御 --- 使用しません。

3.6　欠陥画素補正

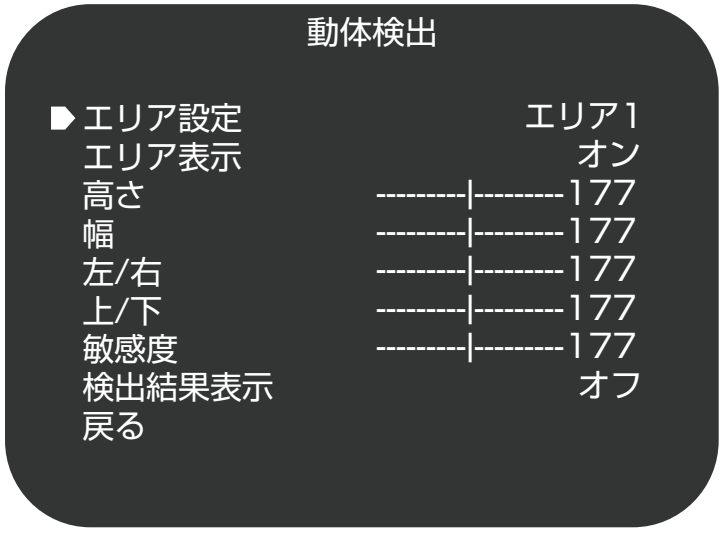
■ここでは映像ノイズを補正します。通常は使用しません。

3.6.1 実行 ----------補正を実行します。
3.6.2 検出結果表示 --補正が発生した場合に表示します。
3.6.3 LS VALUE -----補正値を設定します「0～63」の間で設定します。
3.6.4 DIFF. ----------補正検出時の差異について設定します「0～63」の間で設定します。
3.6.5 水平スタート --補正箇所の水平位置の、始点を設定します。
3.6.6 水平エンド -----補正箇所の水平位置の、終点を設定します。
3.6.7 垂直スタート --補正箇所の垂直位置の、始点を設定します。
3.6.8 垂直エンド -----補正箇所の垂直位置の、終点を設定します。

3.7　機能設定

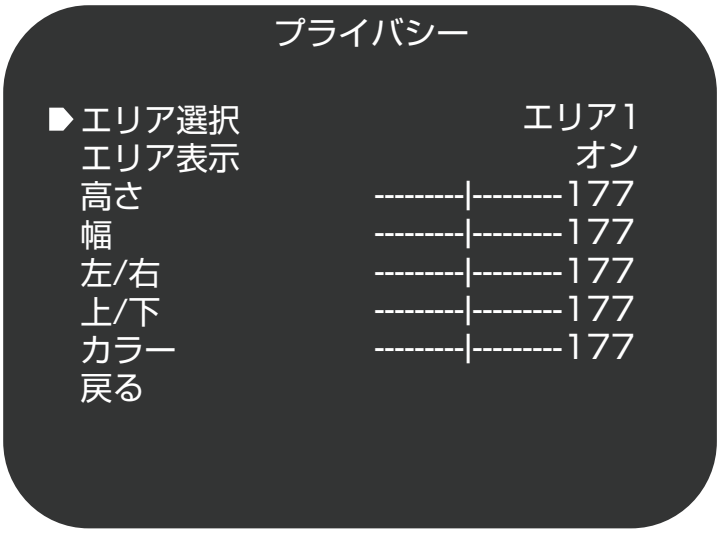
■ここではカメラのシステムについて設定します。

3.7.1 カメラ名----------カメラ名を表示します。任意の文字(0-9、A-Z、記号)を最大15文字まで入力できます。
「決定ボタン」で次画面へ移動し、文字入力画面で文字を設定します。
・点滅中の文字が選択されています。入力は、「決定ボタン」で行います。
・←→:画面下部の入力済カーソルを左右に移動します。
・CLR:入力済カーソル上の入力された文字を消します。
・POS:文字入力画面が消え、カメラ名が表示された状態の表示になります。この状態で、
カメラ名の表示位置を調整することができます。上下左右のボタンで移動させます。
3.7.2 動体検出------カメラ映像に動きがあった場合(動体検知時)に画面上に(モザイク状の検知)表示します。
「オン」を選択して「決定ボタン」で次画面へ移動します。



・エリア選択:検知対応エリアを表示します。初期設定時に4箇所登録されています。
設定時は各エリアを選択した状態で操作します。
・エリア表示:設定時にエリア枠表示の「オン/オフ」設定を行います。
・高さ:検知エリアの上下幅を「0～16」の間で設定します。
・幅:検知エリアの左右幅を「0～16」の間で設定します。
・左/右:検知エリアの左右位置を「0～16」の間で設定します。
・上/下:検知エリアの上下位置を「0～16」の間で設定します。
・敏感度:検知感度を「0(低い)～255(高い)」の間で設定します。
・検出結果表示:検知結果の(モザイク)表示を「オン/オフ」設定します。

3.7.3 プライバシー---------- プライバシーゾーンを表示させます。「オン」を選択して決定ボタン」を押し、
次ページへ移動します。



・エリア選択:エリア表示を選択します。初期値で8箇所が保存されています。
・エリア表示:エリア表示の「オン/オフ」選択します。
・高さ:エリアの上下幅を「0～120」の間で設定します。
・幅:検知エリアの左右幅を「0～255」の間で設定します。
・左/右:検知エリアの左右位置を「0～255」の間で設定します。
・上/下:検知エリアの上下位置を「0～120」の間で設定します。
・カラー:マスクの色を「0～15」の間で設定します。数値1毎に色が変化します。

3.7.4 パーキングライン----- 使用しません。
3.7.5 映像設定 ---------- 映像表示について設定します。「決定ボタン」で次画面へ移動します。
・シェーディング補正:明暗を強調します。
・2DNR:低照度時のノイズ補正を設定します。次画面でレベルを設定できます。
・ミラー反転:映像を左右反転させます。
・フォントカラー:フォントの色を設定します。次画面で色を設定します。
数値1毎に色が変化します。
・コントラスト:画面の明るさ「0(暗い)～128(標準)～255(明るい)」の間で
設定します。
・シャープネス:画像のエッジを「0(弱い)～16(標準)～31(強い)」の間で
設定します。
・モニタ選択:接続するモニターに合わせて設定してください。
・ネガポジ反転:使用しません。

3.7.6 通信設定 ---------- 使用しません。
3.7.7 言語 ---------- 日本語で使用してください。
3.7.8 バージョン ---------- 使用しません。

保　証　書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
（修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります）

1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
　または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
　外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
（送料については弊社負担とさせていただきます）
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック（先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する）方式でのみ、対応を行っております。

●修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。

⚠ 注意

■電源は家庭用AC100V（50Hz/60Hz）のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属のACアダプターを使用してください。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本器を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。

■本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
●強い磁気や電磁波が発生する装置（発電機やアンプ）が近くにある場所
●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

⚠ 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません（消耗品扱いとなります）。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。　●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境:周辺温度25℃以下　●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本器の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、
第三者による妨害行行為などの
要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがありす。

●ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア（ファームウェア）、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、
通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。
このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

●本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害
（事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、
また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失）につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　　年　　月　　日　より **1 年間**
製品型番		**NS-30VSDR**
※製造番号 シリアル NO.		
お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
ご購入 代理店様 所在地		

株式会社ＮＳＫ
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
受付：月～金曜日、9：00 ～ 12：00
13：00 ～ 18：00
※祝祭日、弊社指定休業日を除く
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ Mail：hp@nsk-sec.co.jp